



こどもサポート

# ほに\*りと



支援プログラム



作成日：2025.2.12



# 事業所名/営業時間/送迎実施の有無



事業所名： ぽこりっと



●営業日

月曜日から金曜日（※）

●営業時間

学校の授業日

10:00～19:00

学校の休業日

8:30～17:30

●送迎実施

あり



※土曜日、日曜日、5月3日～5日または6日、振替休日のみ、  
8月13日～15日、12月29日～1月3日  
その他、管理者が緊急に営業不可能と決めた日を除く





# 事業所理念



ひとりひとりの個性に  
寄り添うことを  
大切にします。

小集団の中で、  
お互いの存在を認め合い  
共に過ごすとの喜びを  
体験・体感することを  
目指します。

「好き」を見つけ、  
「好き」が伸びて、  
やがて「力」になることを  
信じ、輝く個性のサポートを  
します。





# 支援方針



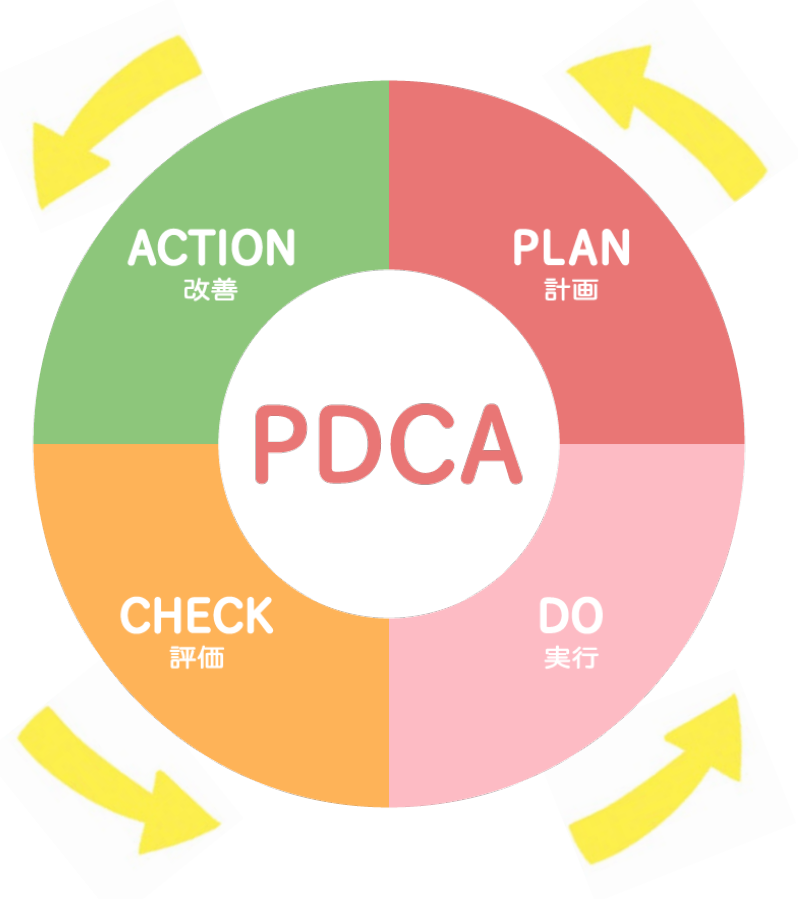
お子様ひとりひとりに対して、お子様の状況や状態（特性）を把握し身体的、精神機能の適正な支援を行い、日常生活及び社会生活を円滑に進められるようにするため、お子様それぞれに個別支援計画を作成し、包括的かつお子様の発達段階や特性に応じた、5領域に基づく支援を提供していきます。

## ●支援プログラムの作成にあたって●

随時モニタリングを行い、支援の検討、改善を行うことが必要のため個別支援計画の見直し等を行う一連の流れ、すなわちPDCAサイクルを定期的に行っていきます。



PDCAサイクルとは…



**Plan (計画)→Do (実行)→Check (評価)→Action (改善)で構成されるプロセス**



# 支援内容（5領域）



	支援内容
健康/生活	<p>健康状態の把握（来所時の体温測定、支援中の健康観察等）</p> <p>健康状態の維持・改善（病気の予防や安全への配慮）</p> <p>生活のリズムや生活習慣の形成（時間に応じた行動の切り替え、長期休暇時の規則正しい生活の維持等）</p> <p>構造化を意識した環境設定（イラストなどを使い可視化）</p> <p>基本的な生活スキルの獲得（お菓子作り等を通じた食育や家事体験、買い物学習、あいさつ等の基本動作等）</p>
運動/感覚	<p>体操や軽い運動（体操やボルダリングを通じた体幹トレーニング等）</p> <p>姿勢の保持・動作の向上（挨拶時などの姿勢指導や補助手段を活用した支援、ビジョントレーニング等）</p> <p>音楽療育（音楽に合わせて体を動かす遊びや運動、楽器演奏等）</p> <p>感覚に特性がある子どもへの配慮（イヤーマフの使用、個室利用などの環境設定等）</p>
認知/行動	<p>日付の把握や天気に関する認知の形成（日付の質問やカレンダーでの確認等）</p> <p>時間に関する認知の形成（タイマーの活用、時計の確認等）</p> <p>物質の変化と感覚に関する認知の形成（視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲームやクイズ）</p> <p>空間把握に関する認知の形成（ブロック遊び、バランスゲーム、ボルダリング等）</p> <p>季節の変化への興味などの感性の形成（外出活動、製作活動、季節の行事等）</p> <p>適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（環境設定、小集団でのゲーム、等）</p> <p>プログラミング療育（論理的考察力、解決力、柔軟な想像力の向上等）</p>
言語 /コミュニケーション	<p>言語の獲得・聞く力の形成（日常会話の充実、絵本の読み聞かせ等）</p> <p>言語の受容・表出支援（始まりの会や終わりの会での発言機会、SST等）</p> <p>教材による読み書き（個々に合わせたワークなどを使った指導等）</p> <p>言語に特性がある子どもへの配慮（絵カード等、視覚的手法を用いたコミュニケーション支援、手話等）</p>
人間関係 /社会性	<p>アタッチメントの形成（スキンシップ遊び、交流会等）</p> <p>他者との関わりの形成（集団活動、レクリエーション等）</p> <p>協同遊びへの支援（鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び等）</p> <p>地域活動への参加</p> <p>社会資源の活用（公共施設等での室内外活動（公園、体験学習、社会見学等））</p>



## 5領域のつながり

### 本人支援の 5領域活動プログラムとは？

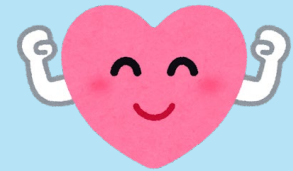
【本人支援】は、子どもの成長発達の側面から5領域にまとめられ、これらの支援内容はお互いに関連したり、重なり合っています。本人支援の目標は、「子どもが将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるようにするもの」です。



## 支援内容 (5領域)

### (1)健康・生活

- 健康状態の把握  
(来所時の体温測定、支援中の健康観察等)
- 健康状態の維持・改善  
(病気の予防や安全への配慮)
- 生活のリズムや生活習慣の形成  
(時間に応じた行動の切り替え、  
長期休暇時の規則正しい生活の維持等)
- 構造化を意識した環境設定  
(イラストなどを使い可視化)
- 基本的生活スキルの獲得  
(お菓子作り等を通じた食育や家事体験、買い物学習、  
あいさつ等の基本動作等)



## 支援内容 (5領域)

### (2)運動/感覚

- 体操や軽い運動  
(体操やボルダリングを通した体幹トレーニング等)
- 姿勢の保持・動作の向上  
(挨拶時などの姿勢指導や補助手段を活用した支援、  
ビジョントレーニング等)
- 音楽療育  
(音楽に合わせて体を動かす遊びや運動、楽器演奏等)
- 感覚に特性がある子どもへの配慮  
(イヤーマフの使用、個室利用などの環境設定等)

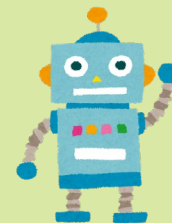




# 支援内容 (5領域)

## (3)認知/行動

- 日付の把握や天気に関する認知の形成  
(日付の質問やカレンダーでの確認等)
- 時間に関する認知の形成  
(タイマーの活用、時計の確認等)
- 物質の変化と感覚に関する認知の形成  
(視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲームやクイズ)
- 空間把握に関する認知の形成  
(ブロック遊び、バランスゲーム、ボルダリング等)
- 季節の変化への興味などの感性の形成  
(外出活動、製作活動、季節の行事等)
- 適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮  
(環境設定、小集団でのゲーム等)
- プログラミング療育  
(論理的考察力、解決力、柔軟な想像力の向上等)



## (4)言語/コミュニケーション

- 言語の獲得・聞く力の形成  
(日常会話の充実、絵本の読み聞かせ等)
- 言語の受容・表出支援  
(始まりの会や終わりの会での発言機会、  
SST (ソーシャルスキルトレーニング) 等)
- 教材による読み書き  
(個々に合わせたワークなどを使った指導等)
- 言語に特性がある子どもへの配慮  
(絵カード等、視覚的手法を用いたコミュニケーション支援、手話等)



## 支援内容 (5領域)

### (5)人間関係/社会性

- アタッチメントの形成  
(スキンシップ遊び、交流会等)
- 他者との関わりの形成  
(集団活動、レクリエーション等)
- 協同遊びへの支援  
(鬼ごっこなど役割のある遊び、ルールのある遊び等)
- 地域活動への参加 (地域イベント等への参加)
- 社会資源の活用  
(公共施設等での室内外活動 (公園、体験学習、社会見学等) )





(ソーシャルスキルトレーニング)とは？



## ソーシャルスキル

▶▶社会で生きていくために必要な能力



ソーシャルスキルトレーニングとは・・・

社会で人と人との関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身につける訓練のこと

SSTは、学校や療育施設、病院などでも取り入れられています。

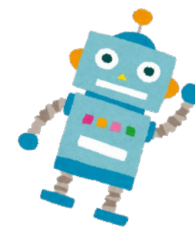
### ●SSTを通して期待できる効果●

- ①友達との関係が良くなる
- ②自分の感情をコントロールできるようになる
- ③相手の気持ちを考えられるようになる





# ぽこりっと × プログラミング療育



プログラミング療育の目的



① プログラミング的思考力の育成



② 自己コントロールの向上

||  
(論理的に順序だてて考える力)

プログラミング療育を取り入れるメリット



① 論理的思考力の育成

② 自己肯定感の向上

③ 就労スキルの向上

④ 創造性の開花

★SONYが開発したtoioとレゴ®エデュケーションを導入★



ブロックやロボットで楽しみながら  
プログラミング的思考を養います！





## 家族支援

- 子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助
- 子育ての困りごとへの相談援助
- 保護者同士の交流の機会提供
- 子育てや障がいに関する情報提供
- 兄弟姉妹への相談援助
- モニタリング（随時）



•ペアレントトレーニング など



## 移行支援



- インクルーシブ教育の実現・普及
- 将来的な移行を見据えた目標や支援内容設定
- 進路先や移行先の選択への相談援助や情報提供
- 併用利用先や学校との情報提供や

支援の擦り合わせ

など





## 地域支援/連携



- 併用事業所や学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助
- 相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との支援の連携
- 医療機関との情報連携や調整
- 児童発達支援センター、基幹支援センターや他の事業所との連携
- 防災を含めた地域住民や関係機関との連携
- 行事やボランティア・職場体験の受け入れ等地域住民との交流

など





## 職員の質の向上

- 児童発達支援センター、県社協のキャリアアップ研修、専門研修、課題別研修へ派遣
- 虐待防止・身体拘束・BCP・感染症防止・防災・ハラスメント等の事業所内研修・訓練の実施や研修への派遣
- 法人・事務所の運営に係る資格取得研修へ派遣

など



## 主な行事等

- 防災訓練（自然災害、火災、救命措置）
- 不審者対応訓練
- BCP訓練
- 置き去り防止訓練
- 感染症対策訓練
- 交通安全指導
- 各季節イベント行事  
（初詣、豆まき、クリスマス会、餅つき、夏祭りなど）
- 保護者交流会
- ペアレントトレーニング

など

